日本精神対話学会 NEWS 第 15 号 -Warm Heart Forever-

Mental Care Conference

発　行：日本精神対話学会
発行日：平成29年10月10日
発行責任者：戸田　肇

平成29年9月17日（日）・9月18日（月・祝）東京大学駒場キャンパスで開催された第 12回 日本精神対話学会は盛況のうちに終了しました。

論文集・抄録集

論文集ご希望の方は、学会事務局までお申し込みください。
（定価 3,090円）

夏の名残の９月半ば、恒例となった東京大学駒場キャンパスにおいて、第12回日本精神対話学会が開催されました。例年どおり基調講演ではじまる２日間の日程は、130名あまりの熱気あふれる学会員の皆さまにより、大変有意義なものとなりました。

研究発表、ポスターセッションなど活発な討論、意見交換がなされ、精神対話の未来に向けた確実な前進がみられました。

第12回日本精神対話学会会長　戸田　肇（北里大学教授）

第１日目　9月17日（日）

10：00　開会
10：30　基調講演『精神対話士の役割と効用』
　　協会講師　原　礼子先生
　　（慶應義塾大学名誉教授）
11：50　研究論文審査結果（推奨論文賞）発表
《昼休み》
13：00　推奨論文賞受賞論文発表
15：30　ポスターセッション
17：30　懇親会

第２日目　9月18日（月・祝）

10：00　研究分科会
《昼休み》
13：00　研究分科会発表
14：00　特別講演『がん患者の心のケア』
　　協会講師　松島　英介先生
　　（東京医科歯科大学大学院教授）
15：00　推奨論文賞表彰式
15：30　閉会

会場　東京大学駒場キャンパス

第１日目

〔基調講演〕

近年のコミュニケーションツールとしてのMail、LINE、Instagramなどの普及は、一般の生活の中に溶け込み欠かせないものになりつつあるが、一方、その弊害も浮かび上がってきている。「対話を通じて育まれる言葉」は人々を支え、更に対話を導いてくれるという対話の重要性について解説され、また、皇后美智子様に岩本しずこ精神対話士がマフラーを差し出されたエピソードも紹介され、暖かな講演の中で精神対話士についての理解を深めました。

基　調　講　演

協　会　講　師
慶應義塾大学名誉教授

原　　礼　子　先生

『精神対話士の役割と効用』

戸田肇学会会長開会の辞

吉村博邦協会会長挨拶

「メンタルケアの歌」斉唱

推奨論文賞受賞論文発表風景

ポスターセッション

推奨論文賞受賞者	課　　題
尾　下　義　男（精神対話士）	災害ストレスと「心の減災教育」
海江田　展　通（指導精神対話士）	心の修復論 −2−　― 対話から気づきに至る過程の一考案 ―
鬼　頭　　靖（精神対話士）	50代企業人のメンタルヘルス　― 世代的気質と精神対話士の対応 ―
坂　本　照　夫（指導精神対話士）	家族の絆と精神対話（Ⅰ）
田　平　正　文（精神対話士）	「気づき」が生まれるプロセスこそが精神対話
肥　後　義　弘（精神対話士）	対面型相談支援事業を通しての精神対話士の役割 ― 鹿児島県地域自殺対策強化事業の相談事例から ―
平　塚　幸　子（精神対話士）	共感の意義とその実践
安　永　延　子（精神対話士）	大人の発達障害者からのメッセージ ― 注意欠如・多動性障害、自閉症スペクトラム障害、学習障害 ―
団体論文・東京地区 ◎立　入　聖　堂（指導精神対話士） 坂　本　照　夫（指導精神対話士） 杉　山　晴　美（精神対話士） 本　郷　由美子（精神対話士）	東京都見守り話し隊「東雲住宅」ほっ！と相談活動報告 ―４年５ケ月の記録 ―
団体論文・北陸地区 ◎城　戸　律　子（精神対話士） 池　上　恵美子（指導精神対話士） 石　田　峰　代（精神対話士） 前木場　　昭（精神対話士） 松　本　千　秋（精神対話士） 山　岸　克　司（精神対話士） 吉　田　清　子（精神対話士）	「北陸地区精神対話士学びの会」研究論文 ― 連合福井と労福協の取り組みについて ―

東京大学構内

◎印はファーストオーサー 〈 五十音順 〉

第２日目

〔特別講演〕

日本が高齢化社会を迎えたことによって、がんは身近な病気であると同時に、死を意識せざるを得ない病気でもある。人はがんと診断され告知されると強い衝撃を受ける。

その結果、がん患者の心身に与える負荷は大きなもので、家族もうつ状態になることなどから、患者と共に家族にも寄り添うなどケアが必要となる。

特　別　講　演

協　会　講　師
東京医科歯科大学大学院教授

松　島　英　介　先生

『がん患者の心のケア』

ポスターセッション

推奨論文賞受賞者

研究分科会

研究分科会発表

懇　親　会　風　景

〔日本精神対話学会〕〒150-0001　東京都渋谷区神宮前 2-5-8 カーデ青山 201　一般財団法人メンタルケア協会内
TEL：03-3405-7270　FAX：03-3405-8580　E-mail:mcc@mental-care.jp　http://www.mental-care.jp